

祖父が指さした山の向こうには、
失われた鳥獵の世界がありました。

事前申込み必要
(飯地町民は
申込み不要)



長編ドキュメンタリー

鳥の道を越えて

上映会 & 今井監督との座談会

かつて東濃地方では、秋の渡り鳥を捕える「カスミ網獵」が盛んに行われていた。東白川村出身の今井友樹監督は、「昔、あの山の向こうに“鳥の道”があつたな」という祖父の言葉をきっかけに、聞き取り取材を始める。

渡り鳥を「カスミ網」でどのように捕らえたのか。なぜ渡り鳥を食べなければならなかったのか。なぜ現在は禁獵になっているのか。旅の過程で生まれるひとつひとつの謎を丹念に追っていく。

座談会

- ・今井友樹氏(映画監督)
- ・富田宏氏(中京学院大学)
- ・高野雅夫氏(名古屋大学)
- 他



今井友樹(ともき)監督[写真左]



いもごね販売 (数量限定)

「いもごね」は、お米と里芋を一緒に炊き、団子状にした郷土料理です。かつては、カスミ網で捕らえた鳥に味をつけるための「しょうが醤油」のタレをいもごねに付けて、炭火で焼いて香ばしく食べられていました。

2025

11/16(日)

参加費 500 円
(高校生以下無料)

五毛座



恵那市飯地町 185-1

【ふるさと民俗資料館出張展示コーナー】
鳥かごなどの当時使用されていた
器具の展示も行います。

12:00～ 開場
(いもごね販売 &
懐かしの映写機試写会)
13:00～ 上映会
14:50～ 座談会
15:30 終了

終了後、会場近くの民俗資料館を
無料開館します。ぜひご来館ください。

<ご来場方法>

- ・お車の場合 : 駐車場は裏面をご覧ください。
- ・バスの場合 : 恵那市自主運行バス<中野方線>「恵那駅」12:15 発～「笠置峡」下車 → いいじ里山バス「笠置峡」12:36 発～「飯地」下車

●主催: 飯地町ふるさと民俗資料館

協力: 飯地町まちづくり特産品部会

■受賞歴

平成 26 年度 文化庁映画賞 文化記録映画優秀賞
第 88 回 キネマ旬報ベストテン 文化映画部門第1位
第 2 回 グリーンイメージ国際環境映像祭 グリーンイメージ賞
第 56 回 科学技術映像祭 内閣総理大臣賞

■スタッフ

プロデューサー 鈴木正義／今井千洋
監 督 今井友樹
撮 影 澤幡正範／川口慎一郎／永山正史／早川正文
録 音 高木 創
作 図 岩井友子
音 楽 姫田 大
ナレーション 今井友樹
監 修 佐藤文男(公益財団法人山階鳥類研究所)

■共同制作

有限会社シネクライム

■製 作

株式会社工房ギャレット

■助 成

文化庁文化芸術振興費補助金事業
(映画創造活動支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会
／公益財団法人トヨタ財団



●注意事項

- ・飯地コミュニティセンター駐車場から会場(五毛座)までは、徒歩で約 10 分かかります。お時間に余裕をもってご来場ください。
- ・会場は寒いので、暖かい服装でお越しください。

●お問い合わせ iiji.furusato.museum@gmail.com

